

日医発第 522 号(健Ⅱ)

令和 8 年 6 月 17 日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
笹 本 洋 一

【情報提供】「令和 8 年度 ACC e-learning」受講案内について

今般、国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター（ACC）長より、標記の研修につき周知方依頼がありました。

ACC 研修は、HIV 感染者の診療・看護等の実務を担う医療従事者の育成及び全国的ネットワークの構築を目的としたもので、本 e-learning のほか、別添チラシ裏面に記載の医師短期研修プログラム等が開講される予定です。

あわせて、薬害 HIV 感染者の肝疾患診療に関する相談窓口「J4H」のチラシをお送りいたします。

詳細は別添の事務連絡等をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会管下の郡市区医師会並びに関係医療機関等への周知方につき、ご高配を賜りますようお願いいたします。

【ACC e-learning 研修 照会先】

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター

医療情報室 研修企画係

Mail : seminar@jih.go.jp

研修ご担当者 各位

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター (ACC)
センター長 湯永 博之

「令和8年度 ACC e-learning」受講案内について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より HIV 感染症の医療体制へ格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ACC では HIV 感染者の診療・看護などの実務を担う医療従事者の育成及び全国的ネットワークの構築を目的として、平成9年からエイズ治療・研究開発センター研修 (ACC 研修) を行っています。研修環境をオンラインへ移行し、今年度も「令和8年度 ACC e-learning」を開講しますのでご案内いたします。

今年度は認定コースの基礎コースを修了された方のステップアップにあたる「基礎コース看護 Plus」を新設し、更に研修の充実を図っております。

つきましては、HIV 診療の従事者及び関係医療機関並びに団体の皆さまに、是非ご参加を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

1. 研修名・初回申込期間

募集コース	申込期間
一般視聴コース	令和8年7月から随時申込が可能です ※1
認定コース【基礎・応用コース】(前期) ※2	令和8年7月1日(水)～7月10日(金)
認定コース【基礎コース看護 Plus】	令和8年7月から随時申込が可能です ※3
テーマ別コース (心理職(カウンセラー)/地域支援/歯科/周産期小児)	令和8年8月3日(月)～8月12日(水)

※1 現在受講サイトリニューアルのため、申込受付は7月開始を予定しております。

※2 応用コースは基礎コース受講修了者のみ受講可能です。

※3 最終申込期限は令和8年12月15日(火)となります。

2. 申込方法

申込みやその他詳細事項につきましては

当センターHP (URL : <https://www.acc.jihs.go.jp/seminar/>) をご覧ください。



(上記2次元コードからもHPをご参照いただけます。)

【照会先】

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター
医療情報室 研修企画係

Mail:seminar@jihs.go.jp

以上



HIV 感染症・性感染症について **学ぼう**

ACC e-learning

学びのコースを選んで、知識を深めよう！

基礎コース

HIV 感染症・診療の
基礎知識を学ぶ

同じ講義内容で修了認定が無い
『一般視聴』もごさいます



基礎コース 看護 Plus

基礎コースに加え、
HIV 患者への支援に
ついて一歩深める



応用コース (職種別)

職種ごとの知識について
理解を深め、技術を高める
※対象職種(医師・薬剤師・看護師)



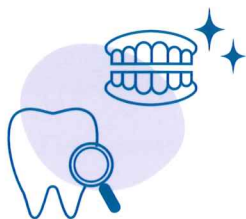
心理職コース (カウンセラー)

HIV 陽性者の心理と
メンタルヘルスを学ぶ



地域支援者コース

長期生存時代の HIV 感染者の
在宅療養支援や多職種連携を
学ぶ



歯科医療 従事者コース

歯科診療時に必要な
知識を学ぶ



周産期小児コース

HIV 感染症の産科、小児科領域
の知識を学ぶ

受講のステップを経て、各コースの修了認定を取得しよう！

STEP1

オンデマンド動画視聴

STEP2

ライブ講義受講

STEP3

レポート作成・提出

各コース
修了認定

申込方法

右記の二次元コードより、各コースのシラバスと募集期間をご確認のうえ、お申込みください。

※募集期間は各コースで異なっているため、ご注意ください。

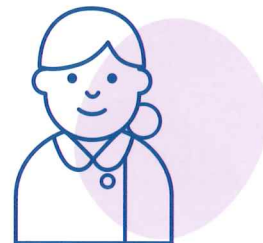
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター (ACC)

ACC e-learning



HIV看護 専門コース

包括的な患者支援の実践に必要な知識・スキルや多職種連携におけるHIVコーディネーターナースの役割・活動をより専門的に学ぶ



対象

ACC 又はブロック拠点病院が実施している応用レベルの研修の修了者。

※5年以内に応用レベル研修修了が望ましい。

5年以上の場合には、研修受講までに課題を課すことで条件を満たすことがあるため、研修担当者にご相談ください。

プログラム内容

- ◎講義動画の視聴：HIV感染症看護に関する講義
- ◎実習：HIVコーディネーターナースの面談・各種カンファレンス参加・多職種連携等の活動見学、患者教育の演習
- ◎ライブ講義：作成したケースレポートの報告と意見交換

医師短期研修プログラム

1997年に開設されて以降、レジデント・フェローシッププログラムに加えて、短期研修を開始した実績があり、研修修了生は全国各方面で活躍されています。

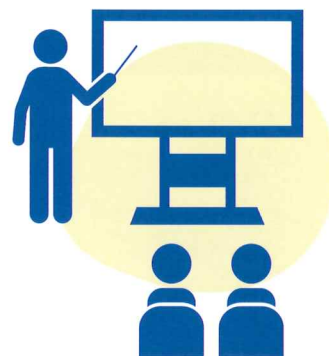
HIV感染症 / 日和見感染症 / 性感染症に関する幅広い診療経験と知識を学ぶ

対象

医師経験年数3年目以降の医師

期間

1-6か月（期間及び時期は要相談）



主な業務内容

- ◎日和見感染症や重症感染症を含めた免疫不全患者の入院診療
- ◎紹介患者の初診外来診療 / 定期通院患者の予約外診療
- ◎院内外 n/oPEP
- ◎入院 / 外来カンファレンス

申込方法

HIV看護 専門コース

右記の二次元コードより、シラバスと募集期間をご確認のうえ、お申込みください。

※募集期間は各コースで異なっているため、ご注意ください。

ACC e-learning



医師短期研修プログラム

ホームページのお問い合わせよりご連絡ください。

ACC研修

検索

<https://www.acc.ncgm.go.jp/seminar/>

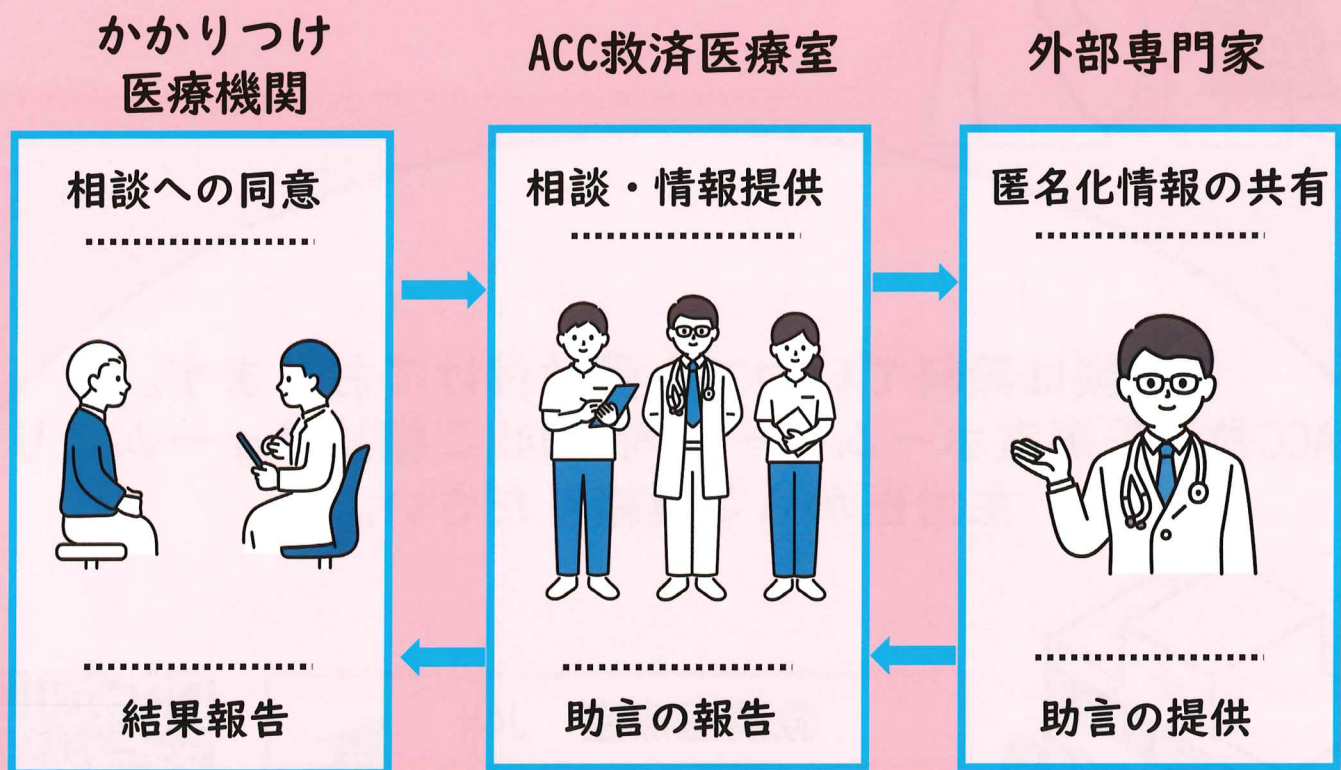
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター（ACC）

J4H

肝疾患相談窓口

Japan Consultation Network
for HIV, Hepatitis, and Hemophilia

ACC救済医療室に薬害HIV感染者の方の肝疾患診療に関するご相談窓口を開設しました。



患者さんの同意を得たうえで主治医から
ACC救済医療室にご相談ください。
外部専門家の意見をふまえご回答いたします。

患者さんに適した
肝疾患治療があるのか

門脈血栓症を
どう診療するべきか

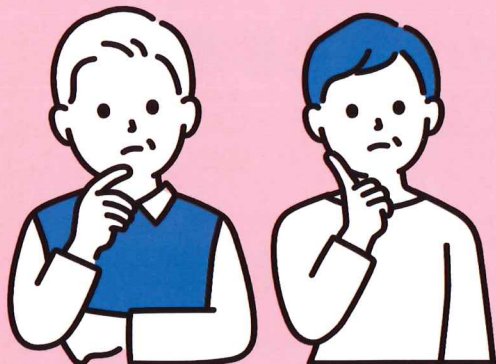
重粒子線治療が
患者さんに行えるか

薬害HIV感染者の
肝移植について
専門家に相談したい

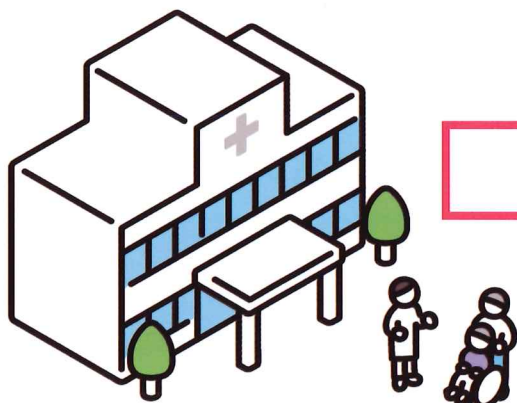
ご紹介できる治療

- ・重粒子線治療（保険適応外を含む）
- ・肝移植

その他にも、肝疾患に関連して悩まれる
ことがあれば、お気軽にご相談ください。



ご相談は無料でいつでも受け付けております。
ACC救済医療室ホームページ内のJ4Hご相談フォームより
主治医からご連絡ください。



救済医療室 J4H

